



報道関係者 各位

令和 8 年 9 月 30 日

【照会先】

政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室

統計管理官 楠田 (内線 7461)

室長補佐 吉田 (内線 7489)

(担当・内線)

死亡・死産担当 年報第一係 (内線 7490)

出生・婚姻・離婚担当 年報第二係 (内線 7491)

(代表電話) 03-5253-1111

(直通電話) 03-3595-2812

令和 7 (2025) 年 人口動態統計(確定数)を公表します

厚生労働省では、このほど、令和 7 (2025) 年人口動態統計(確定数)の概況を取りまとめましたので公表します。

人口動態統計(確定数)は、出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の実態を表すものとして毎年作成しており、今年 6 月に公表した令和 7 (2025) 年人口動態統計月報年計(概数)に修正を加えたものです。

なお、今回は分母に人口を用いる人口動態諸率については全国の総数のみ公表し、その他の詳細については令和 8 (2026) 年 11 月に公表予定です。

【調査結果のポイント】

○出生数は、671,270 人で過去最少(10 年連続減少) (対前年 14,903 人減少)

・出生数の対前年増減率は $\Delta 2.2\%$ で、 $\Delta 5\%$ 台で推移していた近年と比べて緩やか

・母の年齢が 30~34 歳の出生数が増加

○合計特殊出生率は、1.14 で過去最低(10 年連続低下) (同 0.01 ポイント低下)

○死亡数は、1,589,533 人で 5 年ぶりに減少 (同 15,845 人減少)

○自然増減数は、 $\Delta 918,263$ 人で 19 年連続マイナス

○死産数は、15,329 胎で増加 (同 6 胎増加)

○婚姻件数は、489,158 組で増加 (同 4,066 組増加)

○離婚件数は、179,073 組で減少 (同 6,831 組減少)

詳細は、別添概況をご覧ください。